

自然観察会だより

「長円寺からきれいなシダを探し歩き 目標 40 種」

はれ 参加者 12 名

今年のシダ観察会は、例年より少し早めて夏緑性(冬に枯れる)の物もしっかり見つけて数を増やそうという作戦です。マニアックなテーマにも関わらず、参加者の皆さま、私の個人的な趣味にお付き合い頂きありがとうございます。シダウォッチのよい所は、どこでも冬でも楽しめる、30 種位普通に出てくる、実はすごく綺麗で判るとすごく嬉しい。



ツクシ、ゼンマイ、ワラビなど皆食べるの好きで名前は知ってるのに、道端に生えてるのを判らないなんて変だぜ～ウチワゴケは、岩月さんが新発見したややレア物で、大きさ 5 ミリ位のウチワ形、名はコケですが立派なシダぜ～



シダばかりでは、あまりにも紙面が地味なので、わずかに咲き残っている花を並べてみました。ノコンギクは道端で最も普通に見られる野菊ですが、種に冠毛という 2～3 ミリの毛があって、それで風で運ばれ道沿いに多いんだぜ～



何をみても同じに見えるとは、ごもつともで、形の変った物や特徴的な物から覚えていきましょうと、岩月さんがとても熱心にレクチャーしてくれます。けど専門用語が多くて何回聞いても難解で、羽片？鱗片？？ソーラス？？？イワガネソウとイワガネゼンマイの違い、ハリガネシダとヤワラシダの違いなどなど 判っていただけましたか～？



オオベニシダとトウゴクシダの典型だー！なんて、私はすごく喜んではしゃいでたけど、判ると楽しいんだぜ～西尾ガイドボランティアの平野さんが、長円寺の「手洗いの石」が本阿弥光悦寄贈であることや、板倉勝重と西尾の関わり的事などわかりやすく解説してくれて、こういう話はなかなか面白いな～と皆さん聞き入って喜びました。

見つけたシダ

- ① スギナ、②ゼンマイ、③ウチワゴケ、コシダ、ウラジロ、カキナ、キジノシダ、④ホシノゴ、イヌシダ、フモトシダ、⑤ワケヒメワラビ、イワガネゼンマイ、⑩イワガネソウ、オオバノイモトウ、トラノシダ、⑫シシダ、ヘラシダ、ミヅシダ、コハシロシダ、⑬ハリガネソウ、ヤワラシダ、⑭ミドリヒメワラビ、シカガシラ、リュウメイシダ、⑮ヤマヤブソウ、ベニシダ、⑯オオベニシダ、⑰トウゴクシダ、オクワラビ、イデ、ミツヅウラボシ、ノキソウ

3 2 種まあまあ、もう少し奥まであるけばまだ増えるけど時間切れ、また次回チャレンジ

咲いていた花

- ヨモギ、⑥コセンダングサ、ハコグサ、⑦ノコンギク、スズカサザミ、⑧キツネノコ、⑨ツルクミ、⑩ミヅソバ、⑬イスタテ

出会った昆虫

- モンシロチョウ、キチョウ、ヤマトジミ、カタン ⑰ムササビノミミズ実、⑳カラスリ実 **美味しそう**

気づいた鳥

- ヒトトリ、キジバト、メジロ、ウグイス、ジョウビタビ、ホシノ、モズ、ハシボコガラス